

令和8年度（2026年度）水俣病公式確認70年情報発信業務
 公募型プロポーザルに関する質疑回答（令和8年4月14日時点）

| 番号 | 質問項目 | 質問内容 | 回答 |
|----|--------------|--|--|
| 1 | 仕様書3 (1)① | 画像のご提供は可能でしょうか | 資料収集に必要な一切の手続は本業務に含むものであり、画像の著作権等を有する機関等から入手してください。 なお、県が有する著作物を利用するときは、当該著作物を有する担当課と協議し、必要な手続きを実施してください。 |
| 2 | 仕様書3 (1)① | パネル製作時に手元にない写真データ等は県から支給可能か？ | (同上) |
| 3 | 仕様書3 (1)② | パネル展とブース出展は同会場をお考えでしょうか また、独自イベントの開催をお考えでしょうか | パネル展とブース出展は同会場の想定です。 県としては、熊本県環境センターによるワークショップ（リ・ガラスアート、UVビーズストラップ作り等）、国立水俣病総合研究センター出張ラボ（毛髪水銀調査、健康チェック等）のブース出展を検討中です。 |
| 4 | 仕様書3 (1)② | パネル展会場は、コンペ時には仮押さえも難しいので、確定後に調整でよろしいでしょうか？ | 確定後の調整で構いません。 |
| 5 | 仕様書3 (2)② | シンポジウムの開催時期に影響する、国、関係市町、関係機関の事業等について、実施時期が決まっているものや、時期未定で予定されているものをお示ください。 | 県では今年度、「水俣病公式確認70年地域提案事業」として、地元の民間団体等が実施する情報発信事業等への補助事業を実施予定です。 現時点でお示しできる具体の事業はありませんが、必要に応じて随時情報提供します。 |
| 6 | 仕様書3 (2)② | シンポジウム会場に物販などの協賛ブースを入れることは可能でしょうか？ 同様にシンポジウム開催に合わせて、視察体験などの有料エクスカージョンを計画しても良いでしょうか？ | 協賛ブースについては、実施主体や販売物の内容、売上金の使途等によって、個別に判断します。 シンポジウムに関しては、「事業効果や集客率の向上が期待できる取組みがあれば提案すること」としており、提案内容に制限はありません。 |
| 7 | 仕様書3 (3)① | 紙媒体について、予定する数量、県から指示をする送付窓口の数をお示ください。 | 予定数量は <u>5,000部</u> 。 送付窓口は、県の機関、市町村、関係機関であり、 <u>県内100ヶ所、県外3ヶ所（関東、関西、福岡の各1ヶ所）</u> を想定して見積もりしてください。 |